

卷末資料

関係住民からの意見聴取
(意見発表者の意見の概要)

意見の概要

私の住んでる地域は栃木県最南端に位置し渡良瀬遊水地に面し思川巴波川に囲まれている閉鎖的な地区です。忘れもしない昭和22年9月のカスリーン台風では堤防が各所で決壊し水死者11名また多くの家屋が流失する被害を被りました。また2015年9月の関東東北豪雨では内水の増水また思川が増水し氾濫水位観測所附近では堤防天端近くまで水位が上昇しました。渡良瀬遊水地には思川の洪水を取り込んで水位の上昇を抑えることができた事は上流にダムがあれば水の調節ができるのでは無いのかとの思川が頭の中を駆けめぐりました。特に近年は異常気象による大型台風や局所的に発生する集中豪雨は各地で災害を生じさせており私の地域でも大変不安を覚えています。思川の最下流の此地域の住民として上流にダムが本末水の調節がとの思いで早期の南摩ダムの実現を願っております。

※楷書横書きで、できるだけ400文字以内で記載して下さい。